

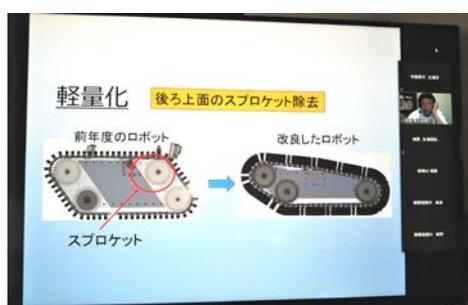
実践教育研究発表会 2020

2020. 9. 20

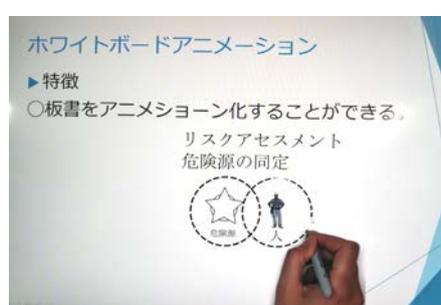
大会テーマ 「 変革とものづくり・ひとづくり 」

2020年度の実践教育研究発表会（オンライン大会）が9月20日のみの日程で、厚生労働省、高齢・障害・求職者雇用支援機構の後援で開催されました。今大会はコロナ禍の関係で、オンラインでの大会となりましたが、「変革とものづくり・ひとづくり」を大会テーマに掲げ、大会運営委員会および実行委員会によりいろいろな企画が準備されました。1日のみの会期でしたが、延べ220名余りの参加者により発表や討議、情報交換が行われました。以下、今大会の内容を報告します。

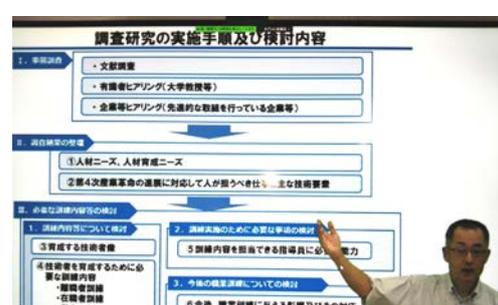
3系共同の企画である特別講演は、今大会は行われませんでした。



一般講演の様子（その1）



一般講演の様子（その2）



一般講演の様子（その3）

各専門部の企画がそれぞれ行われました。機械系企画では、「機械技術分野における最新技術動向」というテーマでシンポジウムが行われました。シンポジウムでは、機械系賛助会員の企業13社から、取り扱っている機器や教材の紹介、また各企業で取り組んでいる新技術の紹介がありました。

シンポジウムの後、機械系コンテストである第2回実践加工技量チャレンジカップ選手権—平面度編—の成績発表、加工提出品の測定結果についての報告、講評、上位成績者のコメントなどがありました。

建築・デザイン系では、第3回建築設計競技（テーマ「環境配慮住宅」）の表彰式および入賞者のプレゼンテーションなどが行われました。

一般講演では77件（機械系25件、電気・電子・情報系25件、建築・デザイン系11件、能力開発分科会16件）の発表がありました。ポスターセッションは今大会では行われませんでした。

オンラインではありますが、地方や遠方からでも参加できることから各ミーティング会場への参加者が例年よりの多い会場もあり、先進的、また興味を引く発表や活発な討論が行われていました。

企業展示、全体交流会は、今大会は行われませんでした。



機械系シンポジウムの様子



機械系コンテストの様子



通常総会の様子